

公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団

# 若者が、真っ直ぐ夢に 向き合える世界へ。

アート・デザインを志す若者が、  
家庭の事情で、夢を諦めることがないように、  
才能ある若者の学びや創作活動を、応援しています。





# VISION

## 私たちが目指す世界

家庭の事情で、才能があるのに能力を伸ばす機会が得られない  
若者が一人でも減るように・・・。

公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団では、  
日本の新時代を切り開くアーティスト・デザイナーを輩出すべく、  
若者の学びを支えるための、給付型奨学金を支給しています。

その一助が、ひとりの未来を変え、そしてやがては、クリエイティビティ溢れる  
豊かな社会に繋がっていくと、私たちは考えています。



# ABOUT US

## アミファ・デザイン・アート振興財団について

公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団は、2024年2月に、株式会社amifaによって、創設されました。



代表理事

藤井 愉三

### MESSAGE 理事挨拶

#### 未来を担う若者に、 アート・デザインを学ぶ機会を。

日本の大学生の半分以上が貸与型奨学金を利用しており、卒業後にその返済で苦しむ若者が増えている、という社会課題が今叫ばれています。公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団は、その課題解決の一助となるために2024年2月に設立されました。

日本のアニメなどのアートやデザインは、今世界から熱い注目を浴びており、今後世界へ発信することができる貴重な日本の文化資源のひとつであると認識しています。これからますます日本のデザインやアートが発展していくためには若い力が不可欠です。

しかしながら、才能や熱意がありながら、家計の事情でこうした芸術の道を閉ざす若者がいるとすれば日本の損失ではないかと考えます。そこで、当財団は学校卒業後に返済する必要のない給付型の奨学金制度を設け、アートやデザインの道を目指すこうした若者の一助となることを目指しています。

当財団の活動は、SDGS目標4「質の高い教育をみんなに」への直接的な貢献であると考えています。今後とも皆様方のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



# ACTIVITY

## 活動概要



### 事業目的



本財団は、美術・芸術系を専攻する首都圏の大学生または専門学校生に対し奨学金を給付することにより、社会に有用な人材の育成に寄与することを目的とします。

### 活動



本財団は、その事業目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 美術・芸術系を専攻する首都圏の大学生または専門学校生に対する奨学金の給付
- (2) その他本財団の目的を達成するために必要な事業

前項の事業は、原則として東京都、神奈川県、千葉県及び埼玉県において行います。

## ● 第1期奨学生交流会を開催しました

令和7年7月15日に決定した第1期奨学生の皆様をお招きし、奨学金証書授与式および交流会を、9月18日（木）に株式会社アミファ会議室にて開催いたしました。

同年代で、いずれもデザイン・アート分野を専攻されている奨学生同士ということもあり、初対面ながらも活発な交流が行われ、終始和やかな雰囲気になりました。

自己紹介の時間では、お一人お一人が真摯に芸術活動に取り組まれている様子が伝わり、今後のご活躍がますます楽しみです。



# FOUNDATION

## 財団概要

名称 公益財団法人  
アミファ・デザイン・アート振興財団

設立 2024年2月

代表理事 藤井愉三  
(株式会社アミファ 代表取締役社長)

事業内容 奨学金の給付



# BOARD MEMBERS

## 役員名簿

### 理事

藤井愉三

壺田貴弘

吉川節子

### 監事

高山昌茂

### 評議員

米田康三

中野久

津上晃寿

### 選考委員

藤井愉三

吉川節子

壺田貴弘

# ACCESS MAP

## アクセスマップ

### ● 所在地

〒107-0061 東京都港区北青山2-13-5  
青山サンクレストビル3F



# SCHOLARSHIP

## 奨学金公募について



### ● 特徴

首都圏のイラストレーションまたはグラフィックデザインについて学んでいる専門学校生・大学生の方へ年間12万円の奨学金を最長3年間給付します（毎年7月に12万円×3回、合計36万円）。

貸与ではありませんので奨学金を返済する必要はありません。

給付額 年額 <b>12</b> 万円	給付期間 最長 <b>3</b> 年間
募集人数 毎年 <b>10</b> 名	返済義務 <b>返済不要</b>
合計金額 最長 <b>3</b> 年間 合計 <b>36</b> 万円	

### ● 奨学金概要

本財団は、心身ともに健康で、将来社会的に有益な文化、芸術活動を目指す若者の中で、学資の援助をすることが有用である方を公正に選抜して助成することは、文化、芸術の振興の一助となる、という目的のもとで生まれました。

その目的達成のひとつとして奨学金給付事業を行います。

首都圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）のイラストレーションまたはグラフィックデザインについて学んでいる専門学校生・大学生の方へ年間あたり12万円の奨学金を最長3年間給付します（毎年7月に12万円×3回、合計36万円）。貸与ではありませんので奨学金を返済する必要はありません。

### ● 奨学金給付応募条件

（下記のすべての条件を満たす方）

#### 1. 東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県に所在する学校教育法上の大学または専門学校の学生

※短大可

※外国人留学生可

※大学院、6年制大学、夜学、通信制は不可

#### 2. 専攻科目：下記を専攻している方

イラストレーション：絵画（油絵、日本画、版画、デッサン）、漫画、アニメ、メディア・アート等

グラフィックデザイン：広告、出版、パッケージデザイン、WEB・CGデザイン等の映像（動画）

ただし、実写による映像制作等は含みません。声優養成科等は含みません。彫刻専攻は含みません。

#### 3. 家計基準

収入要件、収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などをすべて考慮しますが、目安となる世帯所得の上限は次の通りとします。なお、給与収入世帯所得の上限520万円は、給与収入700万円に相当します。

給与収入世帯の世帯合計所得 520万円未満

自営業などその他所得 350万円未満



# SCHOLARSHIP

## 奨学金公募について



### ● 応募方法

2026年度奨学生受付奨学生の募集は 2026年4月 に開始します。

応募方法を確認の上、ご準備ください。

### ● 確認事項

#### 必要書類

すべてPDFにて応募フォーム上にアップロード  
前年度の成績証明書  
家計収入の所得証明（留学生は除く）、  
作品画像、またはポートフォリオ  
小論文（400字1枚以内）、  
宣誓書（提出物に偽りはない事の宣誓）

#### 選考基準

提出書類を基に当財団選考委員会において審査し、理事会にて決定します。

- ・学業の成績については、GPA3.0又は上記専攻科目が優秀であること
- ・家計基準：収入要件、収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などをすべて考慮しますが、目安となる家計収入の上限は次の通りとします。  
給与収入世帯の世帯合計収入 700万円未満  
自営業などその他所得 350万円未満
- ・他の奨学金との併願することは可能です。
- ・年齢制限はありません。
- ・卒業後の進路に制限はありません

#### 必要書類

奨学金給付を受けた方は、二年目以降毎年奨学金給付前に、前年度の制作物、論文等の報告書を提出していただきます。

## CONTACT

問い合わせ連絡先

奨学金のお申し込みは、奨学金応募ページ(<https://amifa-daf.or.jp/scholarship/>)の

募集要項に従い、行ってください。

お問い合わせは[info@amifa-daf.or.jp](mailto:info@amifa-daf.or.jp)からお願いいたします。